

# 白山市の観光推進の突破口へ

令和6年度

## ユニバーサルツーリズム研修会

乗り遅れるな！全国で進められつつあるユニバーサルツーリズム  
～訪れる人すべてにやさしいまち 白山市の可能性～



講師

ユニバーサルツーリズムアドバイザー 淵山 知弘 氏

office FUCHI ～オフィス・フチ～ 代表  
ユニバーサルツーリズムアドバイザー／東京都東京観光産業アドバイザー  
／高知県（バリアフリー）観光特使

### 【主な経歴・実績】

- ・1998年から22年間にわたりクラブツーリズム、近畿日本ツーリストでユニバーサルツーリズムに携わる
- ・観光庁ユニバーサルツーリズム促進事業検討会委員 H23、H26 - 28
- ・日本旅行業協会（JATA）ユニバーサルツーリズム推進部会 部会長 R1 - 2
- ・バリアフリーお遍路の旅ツアー開発（ツアーオブザイヤー2009審査員特別賞）
- ・世界初！視覚障がい者夢の自動車運転ツアー開発（第2回ジャパンツーリズムアワード受賞）
- ・車いすで乗降できる人力車を浅草「時代屋」と共同開発
- ・バリアフリー研修講師、アクセシブルツーリズムアドバイザー 等経験多数

参加費  
無料

令和6年

10月2日（水）

10:00 ▶ 12:00

会場 レッツホールつるぎ（白山市鶴来下東町カ26）



### ユニバーサル受け皿整備は、もはや修学旅行誘致の不可欠条件！

昔の学校教育スタイルは障がいを持つ子どもたちだけの特別学級や特別支援学校などで健常者との区分けが明確になされていました。いまも特別支援学校などは存在するものの、本人や家族の意志より通常クラスで学ぶ子どもたちが増えてきています。ダイバーシティの考え方からも多様性を認め、分け隔てのない教育スタイルが一般化していく中で「1クラスに1人の車椅子利用者がいる」という仮説を持って修学旅行誘致と地域づくりを図っていかねばなりません。

ユニバーサルツーリズム（以下UT）と聞くとマイノリティなイメージから「少数ターゲットへの施策は後回し」とする自治体や観光団体が少なくなかったが、もはや「UTの取り組みに遅れをとる地域は、修学旅行に選ばれない地域」と言っても過言ではありません。

お申込み・お問合せ

（一社）白山市観光連盟 ※9月27日（金）までにご連絡ください

☎ 076-259-5893 FAX 076-259-6893

✉ hakusan@urara-hakusanbito.com